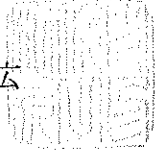


令和2年(2020年)4月22日付け札幌市告示第2236号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和2年(2020年)5月1日

札幌市長 秋元 克広



記

1 訂正する内容

札幌市告示第2236号別表の工事番号「20(下)第0061号」工事名「防災・安全交付金事業 伏古川処理区北3条東11丁目ほか下水道新設工事」にかかる設計図書の一部を下記のとおり訂正し、入札日等を別表のとおり変更する。

2 設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

3 担当部局

〒060-8611

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係

電話011-211-2442

電子入札

0	調達案件番号	2003006111	
1	工事（業務）番号	20（下）第 0061 号	
2	工事（業務）概要	工事（業務）名	防災・安全交付金事業 伏古川処理区北3条東1丁目ほか下水道新設工事
		工期（履行期間）	この工事は、「余裕期間制度（フレックス方式）」による工事である。※詳細は、「16. 注意事項」を参照すること。
6	入札参加資格の申請及び審査	審査方式	事後審査方式（入札参加資格の確認は落札を保留して行う。）
		申請書等提出期限（日）	開札日の翌日まで（審査順1位の落札候補者のみ）
		落札結果通知予定日	令和2年06月03日
10	設計図書に対する質問	提出方法	電子入札システムにより提出すること。なお、質問事項は、説明要求内容欄にできるだけ直接入力することとし、同欄には質問者の名称等は入力しないこと。
		提出先及び期限	契約担当部局（告示文第1）へ、この告示の日から入札開始日の3日前までに提出すること。（土曜日、日曜日及び休日を除く毎日、08時00分から20時00分まで。）
		その他	質問者に対しては、電子入札システムにより回答する。質問に対する回答書は、開札日の前日までの土曜日、日曜日及び休日を除く毎日、09時00分から17時00分まで、札幌市役所本庁舎14階財政局閲覧室において閲覧に供する。また、電子入札システムの運用時間においては、電子入札システムにおいても閲覧することができる。
11	入札及び開札の日時・場所等	電子入札案件区分	電子入札
		入札期間（年月日）	令和2年05月18日（08時00分～20時00分） 令和2年05月19日（08時00分～17時00分）
		開札予定日時	令和2年05月20日 09時30分
		場所	札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎14階財政局入札室
		提出方法	電子入札システムによること。
16	注意事項	<p>※告示文及び入札説明書を参照すること。</p> <p>※落札候補者（審査順が1位の者）は申請書類等を指定する期日（6申請書類等提出期限）までに契約管理課あて提出（本庁舎14階財政局閲覧室に投函）しなければならない。</p> <p>※落札候補者（審査順が1位の者）は、申請書類等と併せて以下の書類を提出しなければならない（「消費税及び地方消費税免税事業者申出書」は免税事業者である者のみが提出）。</p> <p>工事一直近の経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写、消費税及び地方消費税免税事業者申出書 業務一消費税及び地方消費税免税事業者申出書</p> <p>※本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事である（本工事における余裕期間の取扱いについては、特記仕様書を確認すること。）。</p> <p>工期は「落札決定日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）」から「令和3年02月22日」までの期間内で、落札者が申し出た期間とする。</p> <p>※本工事は、「週休2日試行工事」の対象工事である。 受注者は、週休2日による施工を希望する場合、契約後、発注者へ協議を行い、協議が整った場合に週休2日による施工を行うことができる。</p>	
17	施行担当課及び電話番号	施行担当課	下) 事業推進部管路保全課
		電話番号	011-818-3451

余裕期間制度（フレックス方式）を活用した特記仕様書

○ 主任技術者等の専任期間について

- 1 契約締結日から工事開始日の前日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。
- 2 工事開始日から現場着手日までの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

○ 工期について

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間と通常工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事しゅん功期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約を締結するまでの間に、別記様式1により、工事の始期及び終期を通知すること。

工事開始日までの余裕期間内は、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

【全体工期】

「落札決定日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）」から **令和3年2月15日** まで

【積算上の通常工期】

令和2年6月1日 から **令和2年12月17日** まで

※契約締結日から工事開始日の前日までの期間は、当該工事現場の管理は発注者の責任において行う。

○ 施工時期、工事期間等による補正について

本工事は、工事開始日を **令和2年6月1日** と設定し、工期の設定及び積算を行っている。

受注者が設定した工期に基づく契約により増加する経費は、受注者の負担とする。

○ CORINS への登録について

技術者の従事期間は、実工期をもって登録するものとする。（余裕期間を含まないことに留意するものとする。）

○ 寒中コンクリート打設に係る防寒、加熱及び除雪費について

寒中コンクリートの養生費及び除雪費は、契約の実工期内における妥当な工程を落札決定日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）からの工程に置き換えて寒中コンクリートの養生及び除雪の必要が認められる場合、協議の上、設計変更できるものとする。

余裕期間制度（フレックス方式）を活用した特記仕様書

○ 主任技術者等の専任期間について

- 1 契約締結日から工事開始日の前日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。
- 2 工事開始日から現場着手日までの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

○ 工期について

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間と通常工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事しゅん功期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約を締結するまでの間に、別記様式1により、工事の始期及び終期を通知すること。

工事開始日までの余裕期間内は、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

【全体工期】

「落札決定日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）」から「令和3年2月22日」まで

【積算上の通常工期】

「令和2年6月8日」から「令和2年12月24日」まで

※契約締結日から工事開始日の前日までの期間は、当該工事現場の管理は発注者の責任において行う。

○ 施工時期、工事期間等による補正について

本工事は、工事開始日を「令和2年6月8日」と設定し、工期の設定及び積算を行っている。

受注者が設定した工期に基づく契約により増加する経費は、受注者の負担とする。

○ CORINS への登録について

技術者の従事期間は、実工期をもって登録するものとする。（余裕期間を含まないことに留意するものとする。）

○ 寒中コンクリート打設に係る防寒、加熱及び除雪費について

寒中コンクリートの養生費及び除雪費は、契約の実工期内における妥当な工程を落札決定日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）からの工程に置き換えて寒中コンクリートの養生及び除雪の必要が認められる場合、協議の上、設計変更できるものとする。

一式当たり内訳書（金抜き）

第 20号内訳書		取付管水替			単価適用年月	2020.04
					歩掛適用年月	2020.04
					労務調整-超過-規制	1.000-00000002000
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要	
ポンプ運転工	作業時排水 商用電源 1台	日	6		単一 82号	
ポンプ据付・撤去工		現場	3		単一 83号	
止水プラグ	150mm	供用日	10			
合 計						

一式当たり内訳書（金抜き）

第 20号内訳書		取付管水替			単価適用年月	2020.04
					歩掛適用年月	2020.04
					労務調整-超過-規制	1.500-00800001000
名称	規格	単位	数量	数量増減	摘要	
ポンプ運転工	作業時排水 商用電源 1台	日	6		単一 84号	
ポンプ据付・撤去工		現場	3		単一 85号	
止水プラグ	150mm	供用日	10			
合 計						

単価表番号正誤表

新たに追加した単-84「ポンプ運転工」単-85号「ポンプ据付・運転工」の追加に伴い単価表番号は次の通り変更となっております。

訂正前	訂正後	訂正前	訂正後	訂正前	訂正後	訂正前	訂正後
	単-84号	単-137号	単-139号	単-192号	単-194号	単-247号	単-249号
	単-85号	単-138号	単-140号	単-193号	単-195号	単-248号	単-250号
単-84号	単-86号	単-139号	単-141号	単-194号	単-196号	単-249号	単-251号
単-85号	単-87号	単-140号	単-142号	単-195号	単-197号	単-250号	単-252号
単-86号	単-88号	単-141号	単-143号	単-196号	単-198号	単-251号	単-253号
単-87号	単-89号	単-142号	単-144号	単-197号	単-199号	単-252号	単-254号
単-88号	単-90号	単-143号	単-145号	単-198号	単-200号	単-253号	単-255号
単-89号	単-91号	単-144号	単-146号	単-199号	単-201号	単-254号	単-256号
単-90号	単-92号	単-145号	単-147号	単-200号	単-202号	単-255号	単-257号
単-91号	単-93号	単-146号	単-148号	単-201号	単-203号	単-256号	単-258号
単-92号	単-94号	単-147号	単-149号	単-202号	単-204号	単-257号	単-259号
単-93号	単-95号	単-148号	単-150号	単-203号	単-205号	単-258号	単-260号
単-94号	単-96号	単-149号	単-151号	単-204号	単-206号	単-259号	単-261号
単-95号	単-97号	単-150号	単-152号	単-205号	単-207号	単-260号	単-262号
単-96号	単-98号	単-151号	単-153号	単-206号	単-208号	単-261号	単-263号
単-97号	単-99号	単-152号	単-154号	単-207号	単-209号	単-262号	単-264号
単-98号	単-100号	単-153号	単-155号	単-208号	単-210号	単-263号	単-265号
単-99号	単-101号	単-154号	単-156号	単-209号	単-211号	単-264号	単-266号
単-100号	単-102号	単-155号	単-157号	単-210号	単-212号	単-265号	単-267号
単-101号	単-103号	単-156号	単-158号	単-211号	単-213号	単-266号	単-268号
単-102号	単-104号	単-157号	単-159号	単-212号	単-214号	単-267号	単-269号
単-103号	単-105号	単-158号	単-160号	単-213号	単-215号	単-268号	単-270号
単-104号	単-106号	単-159号	単-161号	単-214号	単-216号	単-269号	単-271号
単-105号	単-107号	単-160号	単-162号	単-215号	単-217号	単-270号	単-272号
単-106号	単-108号	単-161号	単-163号	単-216号	単-218号	単-271号	単-273号
単-107号	単-109号	単-162号	単-164号	単-217号	単-219号	単-272号	単-274号
単-108号	単-110号	単-163号	単-165号	単-218号	単-220号	単-273号	単-275号
単-109号	単-111号	単-164号	単-166号	単-219号	単-221号	単-274号	単-276号
単-110号	単-112号	単-165号	単-167号	単-220号	単-222号	単-275号	単-277号
単-111号	単-113号	単-166号	単-168号	単-221号	単-223号		
単-112号	単-114号	単-167号	単-169号	単-222号	単-224号		
単-113号	単-115号	単-168号	単-170号	単-223号	単-225号		
単-114号	単-116号	単-169号	単-171号	単-224号	単-226号		
単-115号	単-117号	単-170号	単-172号	単-225号	単-227号		
単-116号	単-118号	単-171号	単-173号	単-226号	単-228号		
単-117号	単-119号	単-172号	単-174号	単-227号	単-229号		
単-118号	単-120号	単-173号	単-175号	単-228号	単-230号		
単-119号	単-121号	単-174号	単-176号	単-229号	単-231号		
単-120号	単-122号	単-175号	単-177号	単-230号	単-232号		
単-121号	単-123号	単-176号	単-178号	単-231号	単-233号		
単-122号	単-124号	単-177号	単-179号	単-232号	単-234号		
単-123号	単-125号	単-178号	単-180号	単-233号	単-235号		
単-124号	単-126号	単-179号	単-181号	単-234号	単-236号		
単-125号	単-127号	単-180号	単-182号	単-235号	単-237号		
単-126号	単-128号	単-181号	単-183号	単-236号	単-238号		
単-127号	単-129号	単-182号	単-184号	単-237号	単-239号		
単-128号	単-130号	単-183号	単-185号	単-238号	単-240号		
単-129号	単-131号	単-184号	単-186号	単-239号	単-241号		
単-130号	単-132号	単-185号	単-187号	単-240号	単-242号		
単-131号	単-133号	単-186号	単-188号	単-241号	単-243号		
単-132号	単-134号	単-187号	単-189号	単-242号	単-244号		
単-133号	単-135号	単-188号	単-190号	単-243号	単-245号		
単-134号	単-136号	単-189号	単-191号	単-244号	単-246号		
単-135号	単-137号	単-190号	単-192号	単-245号	単-247号		
単-136号	単-138号	単-191号	単-193号	単-246号	単-248号		
単-137号	単-139号	単-192号	単-194号	単-247号	単-249号		

訂正前

機械器具損料（複合管内径800mm未満、以上）

機械器具損料表（複合管φ800未満、以上）

路線①②③④⑤

機 械 名	規 格			北海道補正	(1) 基礎 価格 (千円)	(2) 標準使 用年数 (年)	償却費 率	年 間 標 準			t 供用日 当り 標準運 転時間 時間	T 運転日 当り 標準運 転時間 時間	(6) 維持修 理費率 (%)	(7) 年間管 理費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り			運転1時間当り 換算値		供用1日当り 換算値		摘 要				
	諸 元	機関出力 (kW)	機械質量 (t)					(3) 運転 時間 (H)	(4) 運転 日数 (日)	(5) 供用 日数 (日)					(8) 損料率 ×10 ⁻⁶	(9) 損料 (円)	(10) 損料率 ×10 ⁻⁶	(11) 損料 (円)	(11) 損料 (円)	(12) 損料率 ×10 ⁻⁶	(13) 損料 (円)	(14) 損料率 ×10 ⁻⁶	(15) 損料 (円)					
製 管 機	元押し式 M型			有		3.0	0.91	720	120	160	4.50	6.0	40	7.0												二誌平均		
油 圧 ユ ニ ッ ト	17.0kw			有		3.0	0.91	720	120	160	4.50	6.0	40	7.0													二誌平均	
取 付 管 側 穿 孔 機	取付管側			有		3.0	0.91		120	160	日 0.75		60	7.0													二誌平均	
製 管 工 法 機 械	給水車 4t 121kw(3800ℓ)			有		12.0	0.93	600	110	180	日 3.30	5.5	35	10.0													二誌平均(損1108-012)	
自 動 裏 込 材 注 入 車	2号			有		5.0	0.91		120	160	日 0.75		85	7.0													二誌平均	
支 保 工	円形管用 4点支保			有		3.0	1.00			120			30	5.0													見積策定単価	
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 装 置 付	4t 2.9t吊り			有		12.0	0.93	760	130	160	4.80	5.8	40	13.0													損0302-021	
鋼 管 パ イ プ	50A 2B L=2.43m			無											×1/120												推進基礎価格(積算)	
ハ ウ ジ ン グ 形 管 継 手	DG型R-5 φ50			無											×1/120												積算資料	
注 入 ホ ー ス	φ50×20m 高圧			無											×1/20												推進基礎価格(積算)	
圧 力 ゲ ー ジ プ ロ テ ク タ ー				無											×1/20												推進基礎価格(積算)	
圧 力 ゲ ー ジ				無											×1/20												積算資料	
カ ム ロ ッ ク				無											×1/20													
ボ ー ル バ ル ブ				無											×1/20												二誌平均	
内 部 注 入 口				無											×1/20												推進基礎価格(積算)	
浮 上 防 止 用 チ ェ ー ン	680<更生管径<730 19.35kg/m×5.0m/本×1本 34.40kg/m×5.0m/本×3本			無											0.9×1/1000												推進基礎価格(積算)	

※損料は有効数字3桁表示(有効数字4桁四捨五入)。

※損料算出の際は、上表に豪雪地域において使用する機械の補正(100分の115)を行う。

訂正後

機械器具損料（複合管内径800mm未満、以上）

機械器具損料表（複合管φ800未満、以上）
路線①②③④⑤

積算上指定するものではないため、網掛け部を空白とした

機 械 名	規 格			北海道補正	(1) 基礎 価格 (千円)	(2) 標準使 用年数 (年)	償却費 率	年 間 標 準			t 供用日 当り 標準運 転時間 時間	T 運転日 当り 標準運 転時間 時間	(6) 維持修 理費率 (%)	(7) 年間管 理費率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り			運転1時間当り 換算値		供用1日当り 換算値		摘 要			
	諸 元	機関出力 (kW)	機械質量 (t)					(3) 運転 時間 (H)	(4) 運転 日数 (日)	(5) 供用 日数 (日)					(8) 損料率 ×10 ⁻⁶	(9) 損料 (円)	(10) 損料率 ×10 ⁻⁶	(11) 損料 (円)	(11) 損料 (円)	(12) 損料率 ×10 ⁻⁶	(13) 損料 (円)	(14) 損料率 ×10 ⁻⁶	(15) 損料 (円)				
製 管 機	元押し式 M型			有		3.0	0.91	720	120	160	4.50	6.0	40	7.0												二誌平均	
油 圧 ユ ニ ッ ト	17.0kw			有		3.0	0.91	720	120	160	4.50	6.0	40	7.0												二誌平均	
取 付 管 側 穿 孔 機	取付管側			有		3.0	0.91		120	160	日 0.75		60	7.0												二誌平均	
製 管 工 法 機 械	給水車 4t 121kw(3800ℓ)			有		12.0	0.93	600	110	180	日 3.30	5.5	35	10.0												二誌平均(損1108-012)	
自 動 裏 込 材 注 入 車	2号			有		5.0	0.91		120	160	日 0.75		85	7.0												二誌平均	
支 保 工	円形管用 4点支保			有		3.0	1.00			120			30	5.0												見積策定単価	
ト ラ ッ ク ク レ ーン 装 置 付	4t 2.9t吊り			有		12.0	0.93	760	130	160	4.80	5.8	40	13.0												損0302-021	
鋼 管 パ イ プ	50A 2B L=2.43m			無											×1/120											推進基礎価格(積算)	
ハ ウ ジ ン グ 形 管 継 手	DG型R-5 φ50			無											×1/120											積算資料	
注 入 ホ ー ス	φ50×20m 高圧			無											×1/20											推進基礎価格(積算)	
圧 力 ゲ ー ジ プ ロ テ ク タ ー				無											×1/20											推進基礎価格(積算)	
圧 力 ゲ ー ジ				無											×1/20											積算資料	
カ ム ロ ッ ク				無											×1/20												
ボ ー ル バ ル ブ				無											×1/20											二誌平均	
内 部 注 入 口				無											×1/20											推進基礎価格(積算)	
浮 上 防 止 用 チ ェ ーン	680<更生管径<730 19.35kg/m×5.0m/本×1本 34.40kg/m×5.0m/本×3本			無											0.9×1/1000											推進基礎価格(積算)	

※損料は有効数字3桁表示(有効数字4桁四捨五入)。

※損料算出の際は、上表に豪雪地域において使用する機械の補正(100分の115)を行う。